慣用句(上級)プリント2

月　　日　　名前 _____

問1　「骨身を惜しまない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 骨身を惜しまず、もっと楽な仕事を探すべきだ。
2. 骨身を惜しまず、今日は一日中寝て過ごした。
3. 彼は骨身を惜しまず、自分の失敗を隠し通した。
4. 彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。

問2　「口を尖らせる」の意味はどれですか？

1. 相手を鋭く論理的に批判する
2. 何かを言おうとして言葉をためらう
3. 不満や不機嫌な気持ちを顔に出す
4. 驚いて言葉を失い呆然とする

問3　「骨身に染みる」の意味として最も適切なものはどれですか？

1. 寒さや人の情けなどが、深く身や心に感じられる
2. 他人のために苦労を惜しまず、一生懸命働くこと
3. 非常に苦しい状況に耐えて、じっとがまんすること
4. 自分のあやまちを反省して、素直にあやまこと

問4　「後手に回る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 犯人を捕まえるために、警察は犯人の後手に回って追跡した。
2. 対策が後手に回ったせいで、被害を最小限に抑えられなかった。
3. 彼は後手に回るのが得意で、いつも最後から順番に作業する。
4. 後手に回るようにして、両手を背中の後ろでしっかりと組んだ。

問5　「気を取られる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 泥棒に財布を気を取られたので、警察に届け出た。
2. 彼は気を取られるのが好きで、いつも人を驚かせる。
3. 窓の外の景色に気を取られて、授業の内容を聞き逃した。
4. 気を取られるほど、彼は美しい絵を描くことに集中した。

問6　頑なに沈黙を守っていた彼が、ようやく（　）を開いた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 口
3. 耳
4. 目

問7　欠員や不足を補うという意味の慣用句「穴を埋める」を、正しく使っている文はどれですか？

1. 急な欠席者の穴を埋めるために、代役を立てた。
2. テストの穴を埋めるために、得意な科目だけを勉強した。
3. チームの穴を埋めるために、エース選手を外した。
4. 予算の穴を埋めるために、無駄な出費を増やした。

問8　「威勢がいい」の意味はどれですか？

1. 非常に強気で、誰に対しても反抗的である
2. 声が大きく、周囲を驚かせる様子である
3. 態度が大きく、他人を威圧する様子である
4. 元気で活気があり、勢いが盛んである

問9　彼は骨董品を見る（　）がある。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口
2. 目
3. 鼻
4. 耳

問10　「音に聞こえる」の意味はどれですか？

1. 評判が広く世間に知れ渡っている
2. 音楽の才能が優れている
3. 遠くから音が聞こえてくる
4. 噂話を聞いて驚く

問11　合格の知らせを聞いて、母はやっと（　）を開いた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 歯
2. 鼻
3. 眉
4. 肩

問12　（　）を利かせて飲み物を追加する。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 目
3. 耳
4. 気

問13　「口を糊する」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 内職をして、なんとか口を糊している状態だ。
2. 工作の授業で、のりを使って口を糊した。
3. 美味しい料理を食べて、口を糊した。
4. 彼は口を糊して、秘密を誰にも漏らさなかった。

問14　今後の計画について（　）を突き合わせて話し合う。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 指
2. 腕
3. 膝
4. 肘

問15　「目の色を変える」の意味はどれですか？

1. 相手を威嚇するために鋭い視線を向ける
2. ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする
3. 急に驚いて周囲の状況を注意深く観察する
4. 怒りで理性を失い、相手を激しく攻撃する

問16　交渉は（　）小路に入り、解決の糸口が見えない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 筒
2. 箱
3. 籠
4. 袋

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)プリント2　答え合わせ・解説

問1　答え 4　彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。
「骨身を惜しまない」の正しい使い方は「彼は家族を養うために骨身を惜しまず働いている。」です。 意味は「自分の労苦をいとわず、ひたすら懸命に働くこと」です。

問2　答え 3　不満や不機嫌な気持ちを顔に出す
「口を尖らせる」は「不満や不機嫌な気持ちを顔に出す」という意味です。

問3　答え 1　寒さや人の情けなどが、深く身や心に感じられる
「骨身に染みる」は、寒さや痛みが体に強くこたえたり、人の親切や教訓などが深く心に感じられたりすることを意味します。

問4　答え 2　対策が後手に回ったせいで、被害を最小限に抑えられなかった。
「後手に回る」の正しい使い方は「対策が後手に回ったせいで、被害を最小限に抑えられなかった。」です。 意味は「対応が遅れて、相手の動きに追従する形になる」です。

問5　答え 3　窓の外の景色に気を取られて、授業の内容を聞き逃した。
「気を取られる」の正しい使い方は「窓の外の景色に気を取られて、授業の内容を聞き逃した。」です。 意味は「他のことに心を奪われて、本来すべきことに集中できなくなること」です。

問6　答え 2　口
「口を開く」の「口」の部分が入ります。 意味は「今まで黙っていた人が話し始める」です。

問7　答え 1　急な欠席者の穴を埋めるために、代役を立てた。
「穴を埋める」は、欠員や不足分を補って元の状態に戻すという意味の慣用句です。正解以外の選択肢は、不足を補う行動と逆のことが書かれているため不適切です。

問8　答え 4　元気で活気があり、勢いが盛んである
「威勢がいい」は「元気で活気があり、勢いが盛んである」という意味です。

問9　答え 2　目
「見る目がある」の「目」の部分が入ります。意味は「物事の良し悪しや価値を正しく判断する能力がある」です。

問10　答え 1　評判が広く世間に知れ渡っている
「音に聞こえる」は「評判が広く世間に知れ渡っている」という意味です。

問11　答え 3　眉
「眉を開く」の「眉」の部分が入ります。 意味は「心配がなくなって、ほっと明るい顔になる」です。

問12　答え 4　気
「気を利かす」の「気」の部分が入ります。 意味は「相手の気持ちやその場の状況を察して、気の利いた行動をとること」です。

問13　答え 1　内職をして、なんとか口を糊している状態だ。
「口を糊する」の正しい使い方は「内職をして、なんとか口を糊している状態だ。」です。 意味は「やっとのことで生計を立てること」です。

問14　答え 3　膝
「膝を突き合わせる」の「膝」の部分が入ります。 意味は「向かい合って、本音でじっくり話し合う」です。

問15　答え 2　ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする
「目の色を変える」は「ある物事に熱中したり、激しい感情をあらわにしたりする」という意味です。

問16　答え 4　袋
「袋小路に入る」の「袋」の部分が入ります。 意味は「行き詰まって、それ以上進展しなくなること」です。